

令和5年度 とやま新時代創造プロジェクト学習推進事業  
**実施報告書【学校課題実践校用】**

学校番号	47
学校名	富山県立高岡高等支援学校

学校の現状と課題	<p>軽度知的障害のある生徒の卒業後の一般企業等への就職など、社会的・職業的自立を目指し、計画的・系統的な学習計画の下、職業教育を実践している。卒業後の社会生活をイメージしやすくするため、体験型学習、校外実習、地域社会との交流の機会を多く設定している。</p> <p>適切な人間関係の構築やコミュニケーション能力の向上、社会の中で生活していくための姿勢や態度等に関して、主体的な学習形態を構築し、生徒一人一人が自分に合った進路選択、進路決定ができるように配慮していく必要がある。</p>	
テーマ(特色)	地域社会と連携した職業教育の推進	
設定した「テーマ」の達成状況	<p>○外部講師の招聘 各作業班において計画的に講座を実施することができた。</p> <p>○現場実習 今年度は、感染症対策もやわらぎ、計画的に実施することができた。</p> <p>○地域との交流活動 同上</p>	
実施内容 (具体的に記入する)	<p>○外部講師の招聘</p> <p>①実技研修講座「工業基礎」1学年1回14名 (有)荒木商会 社長 荒木信幸氏 6月実施。</p> <p>②実技研修講座「ビルクリーニング」1学年2回14名 富山総合ビルセンター(株) 法土宏一氏、青木義憲氏 6月、11月実施。</p> <p>③実技研修講座「ビルクリーニング」2,3学年1回14名 北陸管財(株) 木下浩一氏 7月実施。</p> <p>④実技研修講座「介護基礎」1学年2回 14名 高岡市社会福祉協議会ヘルパーステーション 山岸由美子氏 6月、11月実施。</p> <p>⑤実技研修講座「介護基礎」2,3学年2回各10～11名 高岡市社会福祉協議会ヘルパーステーション 中田依里氏 9月、北陸ビジネス福祉専門学校 岩見しのぶ氏 10月実施。</p> <p>⑥実技研修講座「食品加工」1学年1回14名 農事組合法人国吉農林振興会 柴義弘氏 11月実施。</p> <p>⑦実技研修講座「食品加工」2,3学年1回10名 富山県立氷見高等学校 南俊成氏 5月実施。</p> <p>⑧ビジネスマナー講座 1学年1回14名 ヴィスト(株) 北山裕美氏、久保綾乃氏 11月実施。</p> <p>⑨ビジネスマナー講座 2学年1回21名 ヴィスト(株) 北山裕美氏、久保綾乃氏 10月実施。</p> <p>○現場実習</p> <p>⑩公共施設等(近隣の学校、地域の公民館等)での清掃作業 1学年3回 6月、10月、12月実施。</p> <p>⑪公共施設等(近隣の学校、地域の公民館等)での清掃作業 2,3学年5回 5月、7月、10月、11月、2月実施。</p> <p>⑫福祉施設(特別養護老人ホーム)での清掃 1学年3回 6月、12月、3月実施</p> <p>○地域との交流活動</p> <p>⑬えびCaféの営業、パンの販売 通年24回(水曜日)営業実施。</p> <p>⑭地域の高齢者とのレクリエーション等 2,3学年3回 7月、10月、12月実施。</p> <p>⑮地域清掃活動 7月、11月実施。</p>	
取組による成果 (プロジェクト学習推進の観点から)	<p>外部講師の招聘では、作業学習の各班(受注、食品加工、環境、流通・福祉)に関連した地域企業等の専門家から指導を受けることで実践力を養い、将来の進路選択や進路決定に結び付けられる学びとなった。また、職業教育に関連したビジネスマナー講座では、職業生活や社会生活を送る上で必要な基本的マナーを学んだことから、その重要性を理解し、実践意欲が高まり、日常生活の中でも挨拶や礼儀にかなった行動をする姿が見られるようになった。</p> <p>現場実習では、作業技術の向上だけでなく、挨拶やコミュニケーションも併せて学習することができた。</p> <p>地域との交流活動では、えびCaféの定期的な営業や地域清掃を通して交流を深めることで、登下校中、積極的に挨拶をする生徒が増えるようになった。</p>	
対象者(学年・人数など)	本校生徒全学年59名	
実施実績	4月	⑬えびCaféの営業
	5月	⑦(16日)⑪(31日)
	6月	⑫(1日)⑩(9日)②(13日)④(13日)①(22日)
	7月	⑮(5日)⑪(11日)③(18日)⑭(18日)
	8月	夏季休業中のため営業なし
	9月	⑤(19日)
	10月	⑪(3日)⑭(3日)⑩(5日)⑨(19日)⑤(24日)
	11月	②(16日)④(16日)⑮(16日)⑥(17日)⑧(20日)⑪(29日)
	12月	⑭(12日)⑩(14日)⑫(14日)
	1月	
	2月	⑪(6日)
	3月	⑫(7日)